

北海道教育委員会と国土交通省北海道開発局との連携・協力の概要



北海道教育委員会

- ① 国の機関や道内産業界と連携し、学びの場を学校外にも確保するなど、先端技術の知識とスキルを磨く職業人材育成システムの構築に向けた先進的な職業訓練を推進。
- ② 国の機関や地域と連携し、災害時に自らの命を守ることができる力を身につける実践的な防災教育を推進。
- ③ 北海道の豊かな自然について理解を深め、環境の保全に寄与する力を身につけるための環境教育を推進。
- ④ 北海道の文化、観光産業等の教育資源を活用し、北海道についての理解を深めるためのふるさと教育・観光教育を推進。

連携・協力事項

① 産業教育

- 最先端インフラ整備技術や建設業の魅力を発信する現場見学会・出張授業の実施
- インターンシップの実施 など

② 防災教育

- 防災教育事業の実施協力
- 防災教育啓発資料の共同作成
- 児童生徒の大規模防災訓練参加 など

③ 環境教育

- 自然インフラでの課外授業の実施協力
- 緑化・清掃活動の実施協力 など

④ 地域づくりに向けた取組

- 多様な主体との連携による取組の共有
- ふるさと教育・観光教育の充実に向けた研修会の開催協力
- 「ほっかいどう学」の推進 など

⑤ 連携・協力事項の広報

⑥ 両者が必要と認める事項



国土交通省 北海道開発局

- ① 北海道型地域構造の保持・形成に向けた基礎圏域、生産空間の維持増進、北海道の強みを活かした産業を支えるネットワーク整備等を推進。
- ② 激甚化・多様化する災害から人命を守るため体制づくりや強靱な国土づくりを支える人材の育成を推進。
- ③ 恵み豊かな自然と共生する持続可能な地域社会の形成、再生可能エネルギーの更なる導入や北海道の地域特性を踏まえた取組を推進。
- ④ 北海道の価値創造力の強化に向けた活動人口の確保や地域づくり人材の発掘・育成、世界に目を向けた農林水産業や食関連産業の振興と観光地の形成を推進。

【目的】

北海道教育行政及び北海道開発行政並びに必要な人材育成の推進